

ところざわ 市議会 だより

平成20年(2008年)10月31日/年4回発行
発行/所沢市議会 編集/議会報委員会
〒359-8501 埼玉県所沢市並木一丁目1番地の1



第148号



■今年も市内の観光農園に美味しい果物が実りました(亀ヶ谷)

所沢市行政組織条例は修正可決

おもな内容	
◆第3回(9月)定例会おもな議案の概要、 閉会中の議会活動からほか	2~4 ページ
◆市政に対する一般質問	4~7
◆可決された意見書、請願・陳情審議の結果、 市議会ココ3か月ほか	7~8

平成20年 第3回定例会(9月3日~9月22日)

質問・答弁は要旨を掲載しています。なお、会議録は作成後、市立図書館、市役所1階・市政情報センター他で閲覧できます。

本会議インターネット中継を開始しました!

- 閉会中もインターネットで録画中継が視聴できます。下記アドレスからアクセスしてください。
- 市議会ホームページアドレス <http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/>▶ようこそ市議会へ
- ♻️本紙は古紙再生紙を使用しています。 ●所沢市議会は環境に配慮したまちづくりをしています。

議案を可決しました

16件

おもな議案の概要

予算関係

補正予算に関する議案は、一般会計、下水道特別会計、国民健康保険特別会計ほか計6件でした。一般会計補正予算については、12億8,178万9千円の増額を行ったもので、補正後の予算総額は、829億9,970万4千円になりました。

財政調整基金積立金

12億6,967万1千円
平成19年度決算が確定したこと
で、前年度繰越金を財政調整基金に積み立てるものです。

税総合システム修正委託料

(市民税等賦課分) 525万円
(資産税賦課分) 525万円

印刷製本費追加

114万2千円
平成21年度から個人市・県民税および固定資産税等について、コンビニエンスストアで収納を行えるようにするものです。

戸籍住民基本台帳事務費

510万1千円
電子申告による所得税特別控除のメリットで、住民基本台帳カードの取得が急増し、3,600枚分を追加します。また、年度末に申請の急増が見込まれ、待ち時間短縮に向け、公的個人認証システム機器1台を購入します。



▲公的個人認証システム(市民課)

健康診断補助金

337万5千円
後期高齢者医療制度の被保険者から要望の多い人間ドックへの助成を実施します。

9月定例会の動き

●9月20日	提案理由の説明、議案説明 議案質疑・採決(先議) 議員提出議案の上程・採決 特別委員会の中間報告 常任委員長報告(特定事件)
●9月5日	議案質疑 決算特別委員会の設置
●9月8日	四常任委員会並行審査
●9月10・11・12・16・17・18日	市政に対する一般質問 (28人)
●9月19日	常任委員長報告・質疑
●9月22日	修正案の上程・質疑 討論・採決 議員提出議案の上程・採決 委員会提出議案の上程・採決

問

対象人数は何人いて、4月からこの間、人間ドックを受けた75歳以上の市民についてはどう対応するのか。

答

対象人数は250人を見込んでいて、4月1日にさかのぼって助成する予定である。

新しい部の名称を「子ども未来部」に改める

条例関係

新たに「所沢市行政組織条例」が提出されました。子育て支援に関する総合調整機能の充実強化を図るための子ども支援部を新設するほか、子ども、

高齢者、環境、地域コミュニティの再生をキーワードに組織全体の見直しを行い、市民サービスの一層の向上を目指します。

問

サービスを受ける市民の視点からすれば、何が変わり、どう便利になるのか。

答

新しい部を作り、課を分課することで、より組織内部や施策の切り振りが見えやすくなる効果を考えている。

この議案について修正案が提出され、賛成多数により可決しました。修正の内容は、新しい部の名称を「子ども支援部」から「子ども未来部」に改めるものです。また、条例の一部改正4件が提出され、いずれも可決しました。

工事契約・財産取得

- 合流改善小手指貯留施設築造工事
契約金額 5億1,544万5千円
- 契約の相手方 西武建設株式会社
- 救助工作車の取得
取得金額 9,240万円
- 取得の相手方 株式会社モリタ東京ポンプ営業部

その他の議案

- 所沢市土地開発公社定款の一部変更について
- 市道路線の認定
- 市道路線の廃止

決算特別委員会を設置しました

平成19年度一般会計、各特別会計、水道事業、病院事業会計の歳入・歳出予算の執行実績を確認し、内容を審査するため、決算特別委員会(定員8人)を設置しました。9月定例会で付託された決算認定議案11件の審査を閉会中に行います。

《決算特別委員会委員》

- ◎中村 太(会派「翔」)
- 西沢 一郎(公明党)
- 荻野 泰男(市民クラブ)
- 末吉美帆子(民主ネット)
- 城下 師子(日本共産党)
- 赤川 洋二(民主ネット)
- 谷口 桂子(公明党)
- 久保田茂男(市民クラブ)
- ◎…委員長 ○…副委員長

閉会中の議会活動から

議会基本条例制定に関する特別委員会

条例提案は3月定例会を目的として策定指針を協議し、作業部会を編成しました。その後、同部会作成の素案を議論し、委員会として第一次素案を確定しました。

総務常任委員会

特定事件「財政運営について」に関し、将来財源予測についての説明を受け、質疑を行いました。

市民環境常任委員会

特定事件「廃棄物について」は、廃プラスチック類混合焼却実証実験および第2一般廃棄物最終処分場の建設について、これまでの経過や今後の予定について説明を受けた後、質疑を行いました。

特定事件「児童福祉について」は、生活・児童クラブ等の現状について、他市の例を交えながら説明を受け、質疑を行いました。

建設水道常任委員会

特定事件「市街地整備について」審査しました。このうち日東地区まちづくり調整事業については、経過説明を受け、現地視察を行った後、質疑を行いました。

また、越谷市・越谷レイクタウンを訪問し、担当職員から事業概要等の説明を受け、質疑を行った後、現地を視察しました。

議会報・図書室委員会

静岡県静岡市の本会議インターネット中継、愛知県豊田市の市議会だよりについて視察しました。

結果	会派	共 生	民 主 党	自由 民主 党	民主 ネットリベラル	会 派 「翔」	日 本 共 産 党	公 明 党	市 民 ク ラ ブ
修正可決	(1人)	(1人)	(2人)	(3人)	(4人)	(4人)	(6人)	(6人)	(7人)
賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○
反対	×	×	×	×	×	×	×	×	×

17議案中、意見が分かれた議案に対する会派の態度

※修正部分を除く原案については、全会一致可決しました。



▲危険な小手指ヶ原交差点

道路公園部長 現在、市では、隅切り等による交差点整備のための用地協力を関係地権者にお願している。また、視線誘導標や側線の見直しも検討している。

市民経済部長 平成9年より「所沢市農業農村パートナーシップ推進協議会」を組織している。農業女性の地位向上に向けての意識啓発活動の推進や能力の開発、向上を図るための講演会、講習会の開催などを行い、女性の農業経営への参画を進めている。

危険な状況にある 小手指ヶ原交差点

議員 通学時に子どもたちが信号待ちのたまり場としていた小手指ヶ原交差点付近の土地が売りに出された。現在土地にはロープが張られ、歩行者は車両とすれすれの状態で信号待ちをしている。安全対策について伺いたい。

乱開発で住環境の悪化を 招かないために 日本共産党 菅原恵子 議員 個人の住宅建設など、街づくり条例の適用に至らないミニ開発に際して、近隣住民への説明責任を果たすよう建築主に指導していくべきだと考えるがどうか。



原油価格高騰 市の取り組みは？

議員 昨年12月、公明党は「原油高騰に対する緊急の要望」を市長に提出した。それに対して、市長はすぐに調査し報告することになったが、結果を伺いたい。

議員 公共の予定だったミューズの指定管理者選定が、ほとんど議論なく非公算になった経緯は何か。

議員 市民経済部長 選定委員会において、これまでの(財)所沢市文化振興事業団の管理運営の実績を踏まえ、公募によらない場合の基準の「施設の継続性」という観点や現受託団体の実績から、現受託団体を引き

元町北地区再開発事業 どれだけ費用がかかるのか 会派「翔」 高田昌彦 議員 工事費86億8、800万円かかるこの再開発事業だが、維持

環境クリーン部長 周辺5自治会に対し説明会を行ったが、実施に反対の自治会があったため実施時期を延期することとなった。

来年度予算編成 当摩市長のカラーは？ 公明党 村上浩 議員 来年度の予算編成に対する市長の基本的なイメージは？

議員提出議案

地方自治法の改正に伴い、「所沢市議会会議規則」、「所沢市議会事務局条例」の一部改正を提出し、全会一致で可決しました。

委員会提出議案

教育福祉常任委員会から「小児救急医療体制の充実を求める意見



諮問第1号 産業廃棄物処理業計画書に係る意見

所沢市議会は、廃棄物行政におけるリサイクル率の向上、発生抑制、資源循環型社会の実現に向けて取り組んでいる。

- 1 破碎・集塵器などの施設にあっては、維持管理を徹底した上、安全性を確保し、特に、振動、騒音、臭気、飛散について環境保全対策に万全を期すこと。
2 周辺住民との相互理解を深め、周辺地域の生活環境の増進に十分に配慮すること。
3 中間処理した廃棄物については、保管期間、保管の高さなど、保管基準を遵守すること。
4 事業場内は、常に整理整頓に努め、清潔さを維持すること。
5 県外からの廃棄物の受入れについては、極力抑制し、資源化率を高めるよう努めること。

産業廃棄物処理業 計画書に係る意見

産業廃棄物処理業計画書について県から照会があり、「ダイオキシンを少なくし所沢にきれいな空気を取り戻すための条例」に基づき、議会の意見を求める議案が提出され、別記意見を付しました。

市政に対する一般質問

一般質問

9月定例会では、28人が一般質問を行いました。質問は各議員の多くの質問項目中1項目だけを掲載しています。



県道所沢・青梅線の 雨水対策を

議員 先日の豪雨で所沢・青梅線の旧北野交差点から小手指小学校前信号付近に深さ25cmもの雨水がたまった。対策は講じているのか。

議員 道路公園部長 浸水被害が発生する地域については、その地域にふさわしい対策を講じてきたところである。指摘の道路については、管理している県と協力して被害軽減に向け努力したい。

廃プラスチック焼却 実証試験延期の理由？ 自由民主党 浜野好明 議員 本年11月から12月に実施予定だった実証試験が延期となった経緯と今後の見通しを伺いたい。

議員 環境クリーン部長 周辺5自治会に対し説明会を行ったが、実施に反対の自治会があったため実施時期を延期することとなった。

議員 今後については、実証試験をまず実施させていただき、その結果を見て慎重に処理方法を決定したいが、実施時期は未定である。

議員 農産物検査所 杉田忠彦 議員 慣習などから農業経営や家庭での方針決定への女性の参画が進んでいない。農業における男女共同参画をどう進めているか。

議員 来年度の予算編成に対する市長の基本的なイメージは？

議員 歳入については、貴重な財源である財政調整基金の残高が大幅に減少する見込みで、予算規模はかなり縮小せざるを得ない。歳出も、多様化する市民のニーズへの対応や少子高齢社会の進展等で極めて厳しい状況にあるが、所沢市総合計画に掲げている目標を着実に実現できるよう、事業の優先順位を明確にしていきたい。

議員 市役所改革には職員意識改革が必要だが、当摩市長就任後、職員の意識はどう変わったか。

副市長 意識の上で変わってきたこととして、職員は常に緊張感を持って仕事に取り組んでいる点があげられる。当摩市長のもと、新たな方針と目標に向かって業務を進める中で、仕事への取り組みに新鮮さと励みが生じ、それが自然とそのような結果をもたらしているのではと感じている。

議員 市役所改革には職員意識改革が必要だが、当摩市長就任後、職員の意識はどう変わったか。

副市長 意識の上で変わってきたこととして、職員は常に緊張感を持って仕事に取り組んでいる点があげられる。当摩市長のもと、新たな方針と目標に向かって業務を進める中で、仕事への取り組みに新鮮さと励みが生じ、それが自然とそのような結果をもたらしているのではと感じている。

議員 市役所改革には職員意識改革が必要だが、当摩市長就任後、職員の意識はどう変わったか。

副市長 意識の上で変わってきたこととして、職員は常に緊張感を持って仕事に取り組んでいる点があげられる。当摩市長のもと、新たな方針と目標に向かって業務を進める中で、仕事への取り組みに新鮮さと励みが生じ、それが自然とそのような結果をもたらしているのではと感じている。

議員 市役所改革には職員意識改革が必要だが、当摩市長就任後、職員の意識はどう変わったか。

副市長 意識の上で変わってきたこととして、職員は常に緊張感を持って仕事に取り組んでいる点があげられる。当摩市長のもと、新たな方針と目標に向かって業務を進める中で、仕事への取り組みに新鮮さと励みが生じ、それが自然とそのような結果をもたらしているのではと感じている。

議員 市役所改革には職員意識改革が必要だが、当摩市長就任後、職員の意識はどう変わったか。

副市長 意識の上で変わってきたこととして、職員は常に緊張感を持って仕事に取り組んでいる点があげられる。当摩市長のもと、新たな方針と目標に向かって業務を進める中で、仕事への取り組みに新鮮さと励みが生じ、それが自然とそのような結果をもたらしているのではと感じている。

議員 市役所改革には職員意識改革が必要だが、当摩市長就任後、職員の意識はどう変わったか。

副市長 意識の上で変わってきたこととして、職員は常に緊張感を持って仕事に取り組んでいる点があげられる。当摩市長のもと、新たな方針と目標に向かって業務を進める中で、仕事への取り組みに新鮮さと励みが生じ、それが自然とそのような結果をもたらしているのではと感じている。

議員 市役所改革には職員意識改革が必要だが、当摩市長就任後、職員の意識はどう変わったか。

副市長 意識の上で変わってきたこととして、職員は常に緊張感を持って仕事に取り組んでいる点があげられる。当摩市長のもと、新たな方針と目標に向かって業務を進める中で、仕事への取り組みに新鮮さと励みが生じ、それが自然とそのような結果をもたらしているのではと感じている。

議員 市役所改革には職員意識改革が必要だが、当摩市長就任後、職員の意識はどう変わったか。

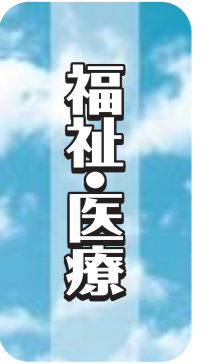
副市長 意識の上で変わってきたこととして、職員は常に緊張感を持って仕事に取り組んでいる点があげられる。当摩市長のもと、新たな方針と目標に向かって業務を進める中で、仕事への取り組みに新鮮さと励みが生じ、それが自然とそのような結果をもたらしているのではと感じている。

議員 市役所改革には職員意識改革が必要だが、当摩市長就任後、職員の意識はどう変わったか。

副市長 意識の上で変わってきたこととして、職員は常に緊張感を持って仕事に取り組んでいる点があげられる。当摩市長のもと、新たな方針と目標に向かって業務を進める中で、仕事への取り組みに新鮮さと励みが生じ、それが自然とそのような結果をもたらしているのではと感じている。

議員 市役所改革には職員意識改革が必要だが、当摩市長就任後、職員の意識はどう変わったか。

副市長 意識の上で変わってきたこととして、職員は常に緊張感を持って仕事に取り組んでいる点があげられる。当摩市長のもと、新たな方針と目標に向かって業務を進める中で、仕事への取り組みに新鮮さと励みが生じ、それが自然とそのような結果をもたらしているのではと感じている。



所沢市は大丈夫？ 生活保護の不正受給

議員 全国で生活保護の不正受給が問題となっているが、本市でも不正受給はあるのか。

保健福祉部長 平成19年度は6件の不正受給があった。これらの不正受給者に対しては、受給額全額約730万円の返還を求めるとともに、就労収入によって、自立可能と判断した者(3人)については、生活保護を停止した。

議員 公立保育園を民間委託化する計画があるのに、なぜ来年度16人の保育士を募集するのか。

議員 公立保育園を民間委託化する計画があるのに、なぜ来年度16人の保育士を募集するのか。

議員 全国学力テストの結果で、就学援助を受けている子どもが多い学校ほど、正答率が低い傾向があった。本市の就学援助を受けている子どもの割合や学力との関係性を伺いたい。

議員 全国学力テストの結果で、就学援助を受けている子どもが多い学校ほど、正答率が低い傾向があった。本市の就学援助を受けている子どもの割合や学力との関係性を伺いたい。

国保税増税と「あつたか市政」の関連

議員 所沢市は国保税の増税率が昨年比で県内一となっている。このどこが「あつたか市政」なのか。

市長 本市では、医療費が年々増大していく中で、10年間税率を据え置いてきたことや一般会計から多額の繰入金をお願いしていることもあり、苦渋の選択ではあるが増税に踏み切った。国保財政の健全化と安定的な会計を維持し、将来にわたり安心して医療を受けら

怒りの声広がる 後期高齢者医療制度

議員 後期高齢者医療制度に反対する市民の声を市長はどう受け止めているのか。

市長 この制度については、保険料の年金からの特別徴収等さまざまな声があることは認識している。こうした中、国において保険料の軽減措置や保険料の納付方法見直しを図られてきた。この制度が広く世代間における負担の公平性を図り、早期に安定した制度運営が図られることを期待している。

議員 元町北地区再開発が完成すると、業務移転により旧庁舎に空きスペースが出来る。そこに総合福祉センターを設置する方針が示

議員 元町北地区再開発が完成すると、業務移転により旧庁舎に空きスペースが出来る。そこに総合福祉センターを設置する方針が示

れるようにすることが「あつたか市政」につながると解している。

公立保育園の 民間委託化に向けて



旧市庁舎(奥)と工事中の元町北地区再開発事業

小児救急24時間 医療体制の実現を

議員 市独自の施策として、24時間365日小児初期救急医療体制を実現できないか。

市長 総合福祉センター設置に向け協議を行ってきたが、建築から40年たった旧庁舎を整備することは、費用対効果を含めて再検討の必要があると判断した。他の場所での新設等を含め、改めて早急に検討していきたい。

議員 後期高齢者医療制度に反対する市民の声を市長はどう受け止めているのか。

市長 この制度については、保険料の年金からの特別徴収等さまざまな声があることは認識している。こうした中、国において保険料の軽減措置や保険料の納付方法見直しを図られてきた。この制度が広く世代間における負担の公平性を図り、早期に安定した制度運営が図られることを期待している。

議員 元町北地区再開発が完成すると、業務移転により旧庁舎に空きスペースが出来る。そこに総合福祉センターを設置する方針が示

議員 元町北地区再開発が完成すると、業務移転により旧庁舎に空きスペースが出来る。そこに総合福祉センターを設置する方針が示

議員 所沢東高校跡地に整備される特別支援学校に、肢体不自由児の校舎を別棟で設置するよう県に働きかけられないか。

市長 県知事に対し「肢体不自由児が就学できる施設の併設の要望を提出した。県の回答は「可能な限り複数の障害に対応できるように検討を進めている」とのことである。引き続き、県の取り組みを注視し、同校跡地利用が有益なものとなるよう協議していきたい。

議員 元町北地区再開発が完成すると、業務移転により旧庁舎に空きスペースが出来る。そこに総合福祉センターを設置する方針が示

議員 元町北地区再開発が完成すると、業務移転により旧庁舎に空きスペースが出来る。そこに総合福祉センターを設置する方針が示

教育長 改訂の主要な柱は「生きる力」を育むことであり、基礎的・基本的な知能・技術の習得、思考力・判断力・表現力等の育成、豊かな心や健やかな体の育成、学習意欲の向上や学習習慣の確立等が基本理念になると考える。

解体保存している 歴史的建造物の活用を

議員 現在、佐野屋商店の見世蔵や灰屋呉服店の店と住まいなどの歴史的建造物が解体保存されている。今後これらをどうするのか。

教育総務部長 早期に復元をしたが、移築の場所や建築コスト等の課題がある。移築先の候補の一つ、旧並木東小学校跡についても、NHKにお願いをしていきたい。

NHKの自慢を 誘致してほしい

議員 平成22年は市制施行60周年に当たるので、記念事業の一つとして「NHKの自慢」を誘致する考えはあるか。

市長 この番組は、出場者が自慢のものを披露するほかに、会場となる地域の様子も紹介され、市のPRとしても非常に意義のあるものと考えている。大変人気のある番組であり、誘致の実現には困難が予想されるが、開催できるようにNHKにお願いをしていきたい。

家庭の経済状況と 教育格差

議員 全国学力テストの結果で、就学援助を受けている子どもが多い学校ほど、正答率が低い傾向があった。本市の就学援助を受けている子どもの割合や学力との関係性を伺いたい。

議員 全国学力テストの結果で、就学援助を受けている子どもが多い学校ほど、正答率が低い傾向があった。本市の就学援助を受けている子どもの割合や学力との関係性を伺いたい。

アレルギー疾患に対する 学校の取り組み

議員 アレルギーのある子どもたちを学校でどう支えるのか。

教育長 各種のアレルギー疾患の児童生徒が在籍していることを認識し、個々の児童生徒の病状等の把握をすること、症状が急変しうることを理解しつつ、日ごろからの緊急時の対応への準備を行うことが基本だと考えている。主治医・学校医・保護者・学校の細やかな意思疎通のもの取り組みが重要ととらえている。

誰もが安心して暮らせる街に 高齢者福祉バス

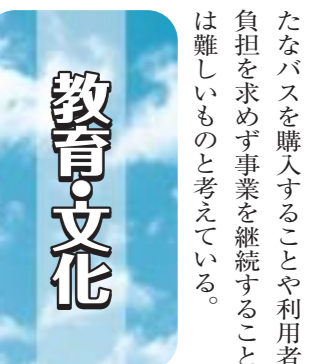
議員 無料だった高齢者福祉バスが有料化されるといふことだが、理由を伺いたい。

保健福祉部長 高齢者福祉バスの運行事業については、高齢者の方々にとって親睦や健康づくり、仲間づくりの一つの機会となっていることは十分認識している。しかし、本市の厳しい財政状況の中で、新

新学習指導要領の ポイント

議員 小学校は平成23年度から、中学校は平成24年度から、新学習指導要領が実施される。教育長の教育的見地から見た新要領のポイントはどこか。

議員 小学校は平成23年度から、中学校は平成24年度から、新学習指導要領が実施される。教育長の教育的見地から見た新要領のポイントはどこか。



学校給食における 食育の推進

議員 食育の重要な部分を担う学校給食だが、本市の栄養教諭の配置状況を伺いたい。

学校教育部長 本年度より、明峰小学校に食に関する指導と学校給食の管理を職務とした栄養教諭が1人配置された。活動内容としては、肥満や偏食、食物アレルギー等に関して児童生徒への個別指導のほか、学級活動や授業時に食に関する指導や調理実習の指導、家庭地域と連携し食育を推進するための連絡調整等を行っている。

議員 食育の重要な部分を担う学校給食だが、本市の栄養教諭の配置状況を伺いたい。

議員 食育の重要な部分を担う学校給食だが、本市の栄養教諭の配置状況を伺いたい。

議員 食育の重要な部分を担う学校給食だが、本市の栄養教諭の配置状況を伺いたい。



佐野屋商店の見世蔵

佐野屋商店の見世蔵

「協同労働の協同組合法」の速やかな制定を求める意見書(要旨)

(略) 非営利団体の一つである「協同労働の協同組合」は「働くこと」を通じて、「人と人のつながりを取り戻し、コミュニティ再生をめざす」活動が続けており、大変注目を集めている。しかし、(中略) 社会的理解が不十分であり、団体として入札・契約ができない、社会保障の負担が働く個人にかかるなどの問題がある。(中略)

だれもが「希望と誇りを持って働く」、仕事を通じて「安心と豊かさを実感できるコミュニティをつくる」、「人とのつながりや社会とのつながりを感じる」、こうした働き方を目指す「協同労働の協同組合」は市民事業による市民主体のまちづくりを創造するものである。また、自らが出資して、経営に参画し、仕事に取り組むという新しい働き方は多様な働き方を可能にし、働くことに困難を抱えた人々や団塊の世代等に社会参加する道を開くものである。

よって、国においては、社会の実情を踏まえ、課題解決の有力な制度として、「協同労働の協同組合法」を速やかに制定するよう強く要望する。

提出先 衆参両院議長 内閣総理大臣 総務大臣
厚生労働大臣 経済産業大臣

●その他の意見書については8ページに掲載しています。

可決された意見書

意見書を行政機関等に提出し、議会としての意思を表明します。

燃料、肥料、飼料、農業資材等の価格高騰に対する緊急対策を求める意見書(要旨)

昨年からの原油高騰により、燃料、肥料、飼料、ビニール類等あらゆる農業資材の価格に反映されているため、農家経営にストレートにのしかかる状況になっている。

国際的に穀物価格が高騰し、国内産の増産による食料自給率の向上が待たなしとなっている今、このような事態を放置するならば、国民生活に重大な影響をもたらすことは明らかで、政府の万全な対策が急務になっている。先般、政府が漁業者に対する燃料高騰対策として打ち出した緊急対策は不十分だが、直接補てんを含んでいることは重要と考える。農家の苦境を緩和する対策が急がれている。

よって、国においては、下記事項を実現されるよう強く要望する。

記
政府において、石油、肥料、飼料、農業資材等の価格高騰分の補てんを含む対策を実施すること。

提出先 衆参両院議長 内閣総理大臣 農林水産大臣

請願・陳情審議の結果（9月定例会）

件名	提出者	結果
○請願第4号 不特定多数の人が利用する施設（公共的施設）での受動喫煙防止のため 関係施設に対し「健康増進法」の趣旨を生かした適切なご指導をお願いします	池亀 貞雄さん（西所沢） ほか121人	趣旨採択 （全会一致）

小児救急医療体制の充実を求める意見書（要旨）

少子化と小児科医師不足は全国的にも深刻な問題となっている。市民の利用頻度が高かった都立清瀬小児病院の平成21年度府中市移転もあり、小児救急医療体制の整備は急務となっている。（中略）埼玉県は一次救急については市の役割として独自の整備を求め、二次救急等を県の責任としている。しかし、当委員会が視察した新潟県や山梨県等は一次救急であっても県の主導の下に複数の自治体をネットワーク化し、財政的負担等行っていることが解った。

そこで、埼玉県においても医療法に基づいた小児救急医療の整備計画を実行するよう強く求める。

記

医療法第30条の4第1・2・3項に基づき、所沢・入間・狭山3市での一次小児救急医療体制の整備を図ること。

提出先 埼玉県知事

社会保障費抑制の方針の見直しを求める意見書（要旨）

「骨太の方針2006」において、高齢化に伴って自動的に増える社会保障費の自然増を平成23年度までの5年間に1兆1,000億円圧縮する方針が示されている。（中略）

このままでは、社会保障制度は持続できても医療や福祉をはじめ必要なサービス等の国民生活の安定が確保されなくなる恐れがあり、制度の負担についての国民合意の形成、必要な財源の確保は緊急な課題である。これ以上の削減は限界にきており、国民生活に関わるサービスの低下、負担増に結びつく社会保障費の削減はすべきではない。

よって、国会並びに政府におかれては、社会保障制度に対する国民の信頼を回復し、国民誰もが安心して生活できるようにするため、社会保障費の自然増を毎年2,200億円抑制する方針を見直し、平成21年度予算において社会保障予算が十分に配慮されるよう強く要望する。

提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣
財務大臣 厚生労働大臣

太陽光発電システムの

さらなる普及促進を求める意見書（要旨）

洞爺湖サミットでは、地球温暖化防止問題が主要テーマとして議論され、（中略）二酸化炭素等の温室効果ガスを生み出す原因としては、石炭や石油、天然ガスなど化石燃料の燃焼が挙げられ、その根本的な解決のためには、化石燃料によらない新エネルギーの確保が求められている。

新エネルギーの中でも、太陽光発電は、天然資源に乏しいわが国において広く普及が可能なエネルギーとして注目を集め、ドイツ、米国等とともに世界をリードしてきた経緯があるが、大量普及時代突入と時期を同じくして、国内導入量が一転して前年比マイナスの状況に陥り、設備の設置単価が2006年から上昇に転じる結果となった。（中略）

「環境立国」を掲げるわが国が、太陽光発電世界一の座を奪還するためには、エネルギー導入量増加に向け、政府・各省が連携を緊密にとりつつ、（中略）各分野に対して支援策を打ち出す必要があると考える。

よって、所沢市議会は、政府に対して、太陽光発電システムのさらなる普及促進に向け、以下の5項目の実現を強く要望するものである。

1. 国による住宅用太陽光発電導入促進対策費補助金補助事業制度の再導入ならびに同事業予算の拡充
2. 分譲集合住宅の購入者を対象とする太陽光発電システム取得控除制度の導入や賃貸住宅オーナーの固定資産税の減税措置など集合住宅用同システム導入支援策の推進
3. 国主導による大規模太陽光発電システムの本格的導入、電力の固定価格の買い取りならびにそのための制度整備
4. 導入コスト低減に関わる技術開発促進策の推進
5. システム普及促進のための情報発信・啓発活動の推進

提出先 内閣総理大臣 経済産業大臣 環境大臣

市議会っ3か月

- 7月14日 議会報委員会
- 15日 市民環境常任委員会
- 17・23日 建設水道常任委員会
- 30日 議会運営委員会
議会報委員会
- 8月4日 総務常任委員会
- 7日 議会基本条例制定に関する
特別委員会
- 19～20日 議会報委員会視察
- 21日 市民環境常任委員会
- 27日 代表者会議／議会運営委員会
- 28日 議会基本条例制定に関する
特別委員会
- 9月3～22日 第3回定例会
- 10・17日 議会報委員会
- 24～25日 教育福祉常任委員会視察

次の定例会は
12月2日からの予定です。
傍聴をお待ちしています。本会議
インターネット中継もご利用ください。



編集後記

ゲリラ豪雨に見舞われた今年の夏。さぞかしあちこちで水の被害が出ているのではと心配な日が続きました。さて、今議会よりインターネット中継が始まりました。生放送なので緊張しますが、刺激にもなります。これまで以上、議会を身近に感じていただけるように、頑張ってみます。

委員長 高田 昌彦／副委員長 西沢 一郎
委員 菅原 恵子・杉田 忠彦・石井 弘
末吉美帆子・大石 健一・石本 亮三
福原 浩昭

連絡先 議会事務局調査担当

(TEL 04-2998-9256)